

令和2年5月25日

学 生 各 位

二葉看護学院
学院長 藤崎壽路
(公印省略)

教育活動再開のお知らせ

令和2年6月1日より、対面授業を再開致します。

授業再開に当たり感染予防に徹するため、別記の通り注意事項を規定いたし

ましたので確認並びに遵守ください。

二葉看護学院 学校再開に伴う注意事項について

1.通学について

- 起床時に検温する。
- 37.5℃以上の発熱があれば、学校を休んで受診する。
- 37.4℃以下であっても、「味覚・嗅覚障害がある、熱っぽい、喉が痛い、咳が出る、頭が痛い、腹痛、下痢、吐き気、めまい」などがある場合は受診する。
- 登校中、公共交通機関を使用する場合や人が多くいる場所では、マスクを着用する。
- 通学途中、顔や髪、目、鼻などに不用意に手を触れないように注意する。

2.学校に着いたら

- 下駄箱で靴をはき替えたら、手をアルコール消毒する。
- 荷物は床に直接置かないように注意する。ロッカーや荷物かけを有効活用する。
- 玄関で検温表と体調チェック表の記入をする。
- 体温測定を忘れた場合は、教員室で測定する。
- 自宅での測定で37.0℃以上、37.4℃未満だった人も、教員室で再度検温する。
- 2回目の検温で37.5℃であれば、成田病院(校医)を受診する。保険証を持参しておくこと。
- 学校での検温で37.0℃以上、37.4℃未満だった人は、休み時間に再度検温する。
- 37.5℃以上であれば成田(校医)病院の受診、37.0℃以上であれば校医と相談のうえ、成田病院(校医)の受診または帰宅を命じられる場合がある。

3.授業中・休み時間

- 登校時、週番は、窓を開けて換気する。
- 机はできるだけ間隔をあける。
- 休み時間には、窓とドアの両方をあける。
- 授業中はマスクを着用する。(学校からひとり1枚布マスクを配布する。)
- 休み時間中も身体的接触はできるだけ避ける。
- お菓子を大人数でシェアしない。

4.演習について

- 演習時もマスクを着用する。
- 身体接触をする演習の場合は、感染予防の観点から、使い捨ての予防衣、手袋の着用などが教員から指示されるので指示に従う。
- 使用した物品は、アルコール消毒をしてから収納する。
- 使用したリネン類は学内で洗濯、またはクリーニングした後のものを収納する。使用した物品をそのまましまわないように注意する。

5.昼食時

- 多人数(5人以上)で集まらないようにする。
- 多目的室のほかに、教室、図書閲覧室、各演習室を開放するので、効率よく使う。移動中のやけど(カップラーメン等)などには、くれぐれも注意すること。
- 食事は向かい合わせではなく、同じ方向を向くようにする。
- 使用した後は、テーブル、イスなどの整理とアルコール消毒(清掃)をする。

6.学内清掃について

- 美化委員の掃除の手順に沿って清掃する。
- 終了後は教員に報告し、確認をしてもらってから帰宅する。